

令和6年度 3歳児 「運動会かけっこ」

(実践前修正箇所を斜体、実践後修正箇所を囲み文字、毎年
取り上げる題材によって変わる部分は網かけにて示す。)

1. 期間 9月～10月

2. 設定の理由

入園当初は不安な表情を見せて登園していた子どももいたが、少しずつ園生活に慣れ、好きな遊びの中で、初めての遊具もやってみたいと思い、先生に支えてもらったり傍で見てもらったりしながら挑戦する姿や、慣れた遊具を友達と一緒にしたり、出来るようになったことを先生に見せて褒めてもらって喜んだりする姿がみられるようになってきた。また、芝生で友達や先生を追いかけたり追いかけられたりすることや、園庭から保育室まで友達や先生と競争することなどを楽しんでいる。

3歳児にとっては初めての運動会で、どのようなものか思い描きにくいものであるが、思いきり身体を動かすことの楽しさや、お家の人や他クラスの友達に見てもらうことの喜びを味わえるであろうと考える。

そこで、子どもたちが普段楽しんで遊んでいるかけっこを取り入れることにした。また、少し難しいことにも挑戦したいと思う子どもの姿を受け、障害物のあるコースを考えていきたい。コースのある道を走ること、いろいろな身体を動かす面白さ、ゴールという目的を目指して思いきり走る心地よさ、友達や先生と一緒に走る喜び、速く走れたことや難しいことができたことへの自信を感じてほしい。

3. ねらい

- ① 思いきり走りたい、速く走りたい、いろいろな動きをやってみようと思 自ら決める・選ぶ
って、走ったり、自分なりのやり方でさまざまに **ゴム紐を跳び越えたり**
くぐったり、平均台を渡ったりトンネルをくぐったり、好きな色の選
んで跳び移ったり跳ねたり乗り越えたり、何度も走ろうとしたり、 一緒
に走りたい友達を誘って用意をしたりする。
- ② ゴールできた、速く走れたと感じ、嬉しく思ったり、先生や他クラスの 自分に満足する
友達、お家の人に見てもらえたこと、応援してもらえたこと、褒めても
らったことに満足 **したり** する。
- ③ **うまくいったことや、上手になったこと、頑張ったことを先生に言われ** 自分のことを知
て感じたり、自分で感じたりする。 る
- ④ 友達と一緒に走ることを楽しみにして友達を誘ったり、友達に誘われて 他者という喜び
嬉しく思ったり、一緒に順番を待ったり走ったりする **気持ちよさ** を感じ
たり、友達が走る姿を見て喜んだり、**応援してもらって喜んだり** する。
- ⑤ スタートの合図に合わせて身体を動かしたり、**跳び越えたり、くぐった** 身体を操作する
り、渡ったり、バランスをとったり高く跳ねたり平均台を乗り越えたり、
手足を動かして力いっぱい走ろうとしたりして、体を動かす楽しさや**気**
持ちよさを感じる。

4. 展開

先生や友達と走ったり身体を動かしたりすることを楽しむ



いろいろな動きを交えながらコースを走る

A【芝生を走ったりいろいろに身体を動かしたりする】

- ・飛行機、ちょうちょ等になって芝生を走ったり動いたりする
- ・追いかけたり追いかけられたりする
- ・思いきり走る
- ・跳び越えたり、くぐったり、渡ったり、跳び移ったりバランスをとって跳ねたりなど、いろいろな動きをする
- ・いろいろな動きや初めてのこと、少し難しいことをやってみようとする
- ・友達と一緒にする

B【かけっこをする】

- ・ゴールを決めて先生や友達と一緒に走る
- ・友達や先生の合図を聞いて走り出したり追いかけ始めたりする
- ・スタートの合図で走り出す
- ・コースを走る
- ・ゴールをめがけて思いきり走る
- ・友達を誘ったり誘われたりする
- ・友達や先生と一緒に走る
- ・速く走れることを先生に見せる



いろいろな人に見てもらおうことを楽しみにしたり、褒めてもらって喜んだりする

C【先生や友達、お家の人に見てもらおう】

- ・友達が走るのを見る
- ・いろいろな先生や他クラスの友達、お家の人に見てもらおうことを楽しみにしたり、応援してもらったり、褒めてもらったりして喜んだりする

A【芝生を走ったりいろいろに身体を動かしたりする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・飛行機、ちょうちょ等になって芝生で走ったり動いたりする ・追いかけたり追いかけられたりする ・思いきり走る	○広い芝生で身体をいろいろに動かす気持ちよさや楽しさを感じる⑤ ○思いきり走りたい、速く走りたいと思って走ったり、いろいろな動きをやってみたいと思ってしたり、何度も走ろう	*芝生で思いきり走るなど身体を動かす時に危険のないよう、玩具を芝生から除いて場を広くしておく。 ◎身体をいろいろに動かす気持ちよさや楽しさを感じられるように、教師が率先して飛行機やちょうちょになって芝生を走り回ったり、走る気持ちよさや楽しさを言葉にしたりする。 *いろいろな動きをやってみようと思えるように、平均台や太鼓橋、ジャンピングやバランーストーン、ゴム紐のついたコーンを目につきやすく、挑戦しやすい保育室前の芝生や、いつでも挑戦できる園庭に用意しておく。

・ 跳んだり、くぐったり、渡ったり、跳び移ったり、バランスをとったりなど、いろいろな動きをする ・ いろいろな動きや初めてのこと、少し難しいことをやってみようとする ・ 友達と一緒にする	としたりする① ○ 跳び越えたりんだり、膝を曲げてくぐったり、障害物を跨いで渡ったり、バランスをとったりなどのいろいろな動きをしたり、いろいろな体の動かし方動き方をして、その感覚を楽しんだりする⑤ ○ 上手になったことや、頑張ったことを先生に言われて感じたり、自分で感じ、より上手になりたいと思ったり、得意なことに気づいたりする。③ ○ 友達と一緒にしたり、誘われて一緒にしたり、真似して一緒にしたりする楽しさや嬉しさを感じる④ ○ 思いきり動いた満足感を味わったり、速く走れた、跳べた、くぐれた、渡れたなどできたことに喜んだりする②	◎ 思いきり走ったり、速く走ったりいろいろな動きをしたりしたい、してみたいと思えるように、教師が率先して楽しむ姿を見せたり、教師と友達を楽しむ姿を見せたり、みんなで「一緒にしよう」と誘ったり、遊びの写真を掲示したり、振り返りに話題をあげたりする。 * いろいろな跳ぶ、くぐる、渡る、バランスをとるなどの動きができるように、ゴム紐のついたコーン、平均台やバランスストーン、ジャンピングやバランスストーンなどの遊具を、長さや距離、高さ、種類をいろいろに変えたり多様に用意したりする。 ◎ いろいろな跳び方やくぐり方、渡り方などの動きをしたり、その感覚を楽しんだりするように、教師もいろいろな動きをして見せたり、子どもがしている動きやその違いを言葉にして意識させたり、いろいろ試す姿を面白がったり、教師や友達が挑戦したり試したりする姿を見せたり注目させたり、褒めたりする。 ◎ バランスストーンや平均台の上でバランスを取れることを楽しめるよう、にり高く跳ぼうとしやがんだり手を振ったり上に伸ばしたりするように、勢いをつけて飛び跳ねる落ちないようにバランスをとって渡っている友達の姿を見せたり、動きを言葉にして注目させたり、教師がワニになっ高さに挑戦できるように数段階の的を用意したりする。 ◎ うまくいくために工夫している自分の頑張りを感じられるように、助走をつけて走りながら踏み切ったり、両足で跳んだり身を小さくしてゴム紐をくぐったり紐を持ってくぐりやすくしたりする姿を言葉にしたり、注目させたりする。 ◎ 上手になったことやうまくいったこと、自分の頑張りが得意なことに、気付くように、頑張っていることを褒めたり、前との違いを言葉にして知らせたりする。 ◎ 友達と一緒にする楽しさや誘ったり誘われたりする嬉しさを感じられるように、教師が率先して友達を誘う姿を見せたり、一緒に誘うことを促したり、友達の様子を知らせて注目させたり、一緒にしている子どもの名前を呼んで見たり話したりするきっかけを作ったりする。 ◎ 思いきり動いた満足感を感じられるように、楽しかった気持ちや心地よい疲れを言葉にして一緒に休息する。 ◎ できたことを喜べるように、一人一人の頑張ったことや挑戦したことを具体的に言葉にして一緒に喜んだり驚いたりする。
---	---	---

B【かけっこをする】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・ ゴールを決めて先生や友達と一緒に走る	○ 目的とするところまで思いきり走ろうと思つて走る①	* 目的とするゴールやスタートを自分たちで決められるように、また分かりやすいように、自由に動かせるいろいろな色のコーンを端の方に置いておく。 ◎ ゴールまで走りたいと思つて走れるように、教師も一緒に走ったり、 ゴールまで走ることへの期待を言葉にしたり、ゴールでダンバリンを持つて待っていたり する。
・ 友達や先生の合図を聞いて走り出したり追いかけて走り始める	○ 合図を聞いて走り出そうとする⑤ ○ 友達や先生と一緒に走る楽しさを感じる④	◎ 合図が分かって走り出せるように、分かりやすい合図を出したり、大きな声で知らせたり、一緒に走ったり、子どもが合図を出す姿を認め、教師も一緒に楽しんだりする。 ◎ 友達や先生と一緒に走る楽しさを感じられるように、教師が追いかけてたり追いかける側になって逃げたり、一緒に走って楽しかった気持ちを言葉にしたり話したりする。
・ コースを走る	○ 走るコースを知り、初めて走る道を楽しみにしたり、やってみようと思つて走ったりする①	* スタートする位置と次の用意をする位置、応援する席が分かるように、待機場所に椅子を準備しておく。 ◎ コースを見て、走ってみたいと思えるように、実際に教師が走って見せたり、挑戦しようとしている姿に驚いたり、褒めたり、応援していることを伝えたりする。
・ ゴールをめがけて思いきり走る	○ スタートの合図を知り、よく聞いて合図に合わせて身体を動かそうとする⑤ ○ ゴム紐を跳び越えたりくぐったり、平均台やバランスストーンを渡ったりして速く進むために、体の動かし方を変えたりスピードを調整したりする⑤ ○ 速く走るために思いきり手足を動かして力いっぱい走る⑤	◎ スタートの合図が分かるように、分かりやすくはっきりと合図を出したり、子どもの準備が整っていることを確認してから目を合わせて合図を出したりする。 ◎ スタートの合図で身体を動かし始められるよう、教師が走り出すところをやって見せたり、友達がしている姿を具体的に言葉にして褒めたり、感覚がつかめるように何度もやる機会をつくったりする。 ◎ ゴム紐を跳び越えたり、くぐったり、平均台やバランスストーンを渡ったりして速く進むために身体を工夫して 動かしたり調節したりするよう、身体を動かしている姿をその場で言葉にして伝えたり、友達の姿を見せたり、どうしたら速く進めるのか考える姿を見せたり、友達が考えていることを言葉にしたりする。 ◎ 思いきり手足を動かして力いっぱい走ろうとするよう、手足を動かして走っている友達を見て、手足を動かすと速く走れることに驚いたり、手足を動かして走っている姿を褒めたりする。
・ 友達を誘ったり誘われたりする	○ 友達と一緒に走り、一緒に走る心地よさを感じたり、友達の走る姿を見	◎ 友達と一緒に走る心地よさを感じられるように、一緒に走って喜んでいる気持ちに共感したり、一緒に走る楽しさを言葉にしたり、応援し

・ 友達や先生と一緒に走る ・ 速く走れることを先生に見せる	て応援したりする④ ○友達と一緒に走りたいと思い、友達と一緒に座ったり、スタート地点まで一緒に進んだりする④ ○ゴールできたり速く走れたりしたことを嬉しく思う② ○前より速く走れた、最後まで走りきった、友達や先生を抜かせた自分の頑張りを感ずる。③	たりする。 ◎友達と一緒に走りたいと思って走る用意ができるように、友達と手を繋いで待っている喜びに共感したり、一緒に走る友達の名前を言って意識させたりする。 ◎ゴールしたり速く走れたりしたことを嬉しく思えるように、ゴールしたことを一緒に喜んだり速く走れたことに驚いたり褒めたり、前回より頑張っていたところや変化を言葉にして褒めたり、速くて驚いた教師の気持ちを伝えたりする。 ◎速く走れたことや、友達を抜かせたことに気づけるように、少し後ろを走ったり、ゴールで待ち、全体を見たりして、速かったこと、抜かせたことを伝えたり、喜んでいる子どもの様子を認めたりする。
---	---	---

C【先生や友達、お家の人にみてもらう】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・ 友達が走るのを見る ・ いろいろな先生や他クラスの友達、お家の人に見てもらうことを楽しみにしたり、応援してもらったり褒めてもらったりして喜んだりする	○友達が走る場所を喜んで応援したり、いろいろな先生や他クラスの友達にも応援してもらえる嬉しさを感じたりする④ ○お家の人に見てもらうことを楽しみにする ○応援してもらえたことや頑張ったこと見てもらえたことに満足する②	* 子どもたちが座って応援しよう、応援する場を作ろうと思えるように、長椅子（ベンチ）を置いておく。 ◎友達が走る姿を見たり応援したりする楽しさを感じられるように、走っている友達の名前や姿を知らせたり、一緒に応援したりする。 ◎いろいろな先生や他のクラスの友達に見てもらったり応援してもらったりする嬉しさを感じられるように、応援してもらえる場を作ったり、応援してくれていることを知らせたり、見て感じたことを伝えてもらったりする。 ◎お家の人に見てもらうことを楽しみに思えるように、お家の人に来てくれることやお家の人がいってくれる場所を知らせたり、お家の人も楽しみにしていることを伝えたりする。 ◎見てもらったり応援してもらったりしてよかったと思えるように、応援してくれていたことを伝えたり、見てもらってどんな気持ちだったかを尋ねたり、嬉しい気持ちに共感したりする。